

腎盂・尿管癌の治療のため当院にて手術や薬物治療をうけた患者さんの
診療情報を用いた臨床研究に対するご協力をお願い

研究責任者	所属	腎泌尿器外科学教室	職名	講師
			氏名	早川 望
			連絡先電話番号	044-977-8111
実務責任者	所属	腎泌尿器外科学教室	職名	助教
			氏名	塚田 光
			連絡先電話番号	044-977-8111

この度当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施しますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、研究責任者（早川望）または実務責任者（塚田光）までご連絡をお願いします。

1. 対象となる方

西暦 2000 年 1 月以降に、腎泌尿器外科にて腎盂・尿管癌の治療のため入院し、手術治療または薬物治療をうけた方

2. 研究課題名

腎盂・尿管癌患者における予後解析

3. 研究実施機関

聖マリアンナ医科大学医学部腎泌尿器外科学教室・聖マリアンナ医科大学病院腎泌尿器外科・川崎市立多摩病院、横浜市西部病院

4. 本研究の意義、目的、方法

腎盂・尿管癌は全尿路癌（腎盂、尿管、膀胱、尿道にできる癌）のわずか 5% にすぎない比較的まれな癌です。そのため十分な研究がなされていない現状があります。また腫瘍マーカーがない、スクリーニングで使用される超音波検査ではみつけにくい、比較的自覚症状がでにくいなどの特徴から約 70% が進行した状態で見つかります。一方で、現在最も新しい薬の研究がなされている癌腫の 1 つでもあります。本研究は、どのような症例において転移や再発のリスクが高いかを解析することを目的とし、それにより予後の改善に寄与できることが期待できます。

5. 協力をお願いする内容

ご協力いただ患者様の診療記録からわかる情報（年齢・既往歴・薬剤内服歴・採血結果・CT、MRI や US 等の画像所見・病理学的診断結果等）を用いさせていただきます。本研究のために追加の診療・検査を行うようなことはございません。

6. 本研究の実施期間

承認日～ 西暦 2024 年 3 月 31 日 （予定）

7. 研究結果の公表について

結果は学会報告や医学雑誌などの論文として発表する場合があります。ただし、先にご説明した通り個人が特定されることのない形で公表いたしますので、ご協力をいただいた方が不利益を受けることはありません。

8. プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名と患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ（匿名データ）として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名データを結びつける情報（対応表）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみ参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。

9. お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡ください。川崎市立多摩病院、横浜市西部病院で治療をされた方でも、研究責任者が所属する聖マリアンナ医科大学腎泌尿器外科学教室への問い合わせは可能です。

川崎市立多摩病院 泌尿器科 相田 紘一郎 連絡先電話番号 044-933-8111(代)

横浜市西部病院 泌尿器科 関口 善吉 連絡先電話番号 045-366-1111(代)

研究責任者	所属	腎泌尿器外科学教室	職名	講師
		氏名	早川 望	
		連絡先電話番号	044-977-8111	
実務責任者	所属	腎泌尿器外科学教室	職名	助教
		氏名	塚田 光	
		連絡先電話番号	044-977-8111	